



名古屋市立大学大学院看護学研究科 周手術期看護学分野

# 周麻酔期看護師教育コース

## 周麻酔期看護師

**職務**: 麻酔科医との協働による周麻酔期医療の安全と質の保障・向上

**活躍の場**: 手術中の麻酔と術前・術後管理、救急・集中治療、慢性疼痛治療、無痛分娩、終末期医療など



# 学修目標

- ・ 看護学を基盤として、麻酔に必要な解剖学、生理学、薬理学、麻酔・手術侵襲に対する管理と合併症予防、臨床推論、医療安全などの専門的知識と技術、全身管理方法を学修する
  - ・ 麻酔に関わる包括的ケアの実践能力を修得する
    - \*麻酔に関する知識・スキルは、麻酔科医の指導を受けます
    - \*医学研究科診療看護師コースの学生と一緒に学修します
- 位置づけ
- ・ 特定行為研修指定研修機関指定（医学研究科）
  - ・ 職業実践力育成プログラム（BP）認定
  - ・ 周麻酔期看護医学会認定申請予定



# 周麻酔期看護師教育コース カリキュラム

## 修了要件 51単位

	前期	後期
1年	<p>生理系医学基礎 臨床医学概論 フィジカルアセスメント フィジカルイグザミネーション 病態生理学 臨床薬理学 臨床推論 医療安全学/特定行為実践 看護学研究方法論 看護倫理学 周手術期看護学特論 周麻酔期看護学特論 I</p>	<p>減災・医療特論 I 周手術期看護学演習 周麻酔期看護学特論 II 周麻酔期看護学演習 I 周麻酔期看護学演習 II 診療看護演習 I</p>
2年	<p>周麻酔期看護学実習 I・II・III 周手術期看護学課題研究</p>	



# 主な科目の概要(1)

科目名	概要
周手術期看護学特論	手術・麻酔ならびに周手術期看護学をとりまく状況を幅広く理解し、手術を受ける患者の医療安全および手術に関わる看護師に期待される能力と在り方を探求する。
周手術期看護学演習	手術・麻酔を受ける患者が安全で安楽な周術期の経過を辿れるよう、 <b>麻酔前後の全身評価方法、全身管理と看護</b> に必要な知識および対応方法を修得する。
周麻酔期看護学特論Ⅰ	麻酔を受ける患者に使用される <b>薬剤に対する理解と生体への影響</b> を理解し、患者が安全かつ安楽に回復に向かうために必要な根拠と対応方法を修得する。
周麻酔期看護学特論Ⅱ	<b>全身麻酔ならびに各種麻酔</b> に必要な知識を習得し、麻酔・外科的侵襲で生じる <b>生体反応</b> に対する安定化の方策、臨床判断能力、問題解決能力を養う。



## 主な科目の概要(2)

科目名	概要
周麻酔期看護学 演習Ⅰ	<p>ケアとキュアを統合した高度な看護を提供するために、下記の特定行為を含む治療管理と看護実践の能力を修得する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・呼吸器(気道確保に係るもの)関連</li><li>・呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連</li><li>・動脈血液ガス分析関連</li></ul>
周麻酔期看護学 演習Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"><li>・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連</li><li>・術後疼痛管理関連</li><li>・循環動態に係る薬剤投与関連</li></ul>
診療看護演習Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"><li>・循環器関連</li><li>・栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連</li><li>・栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連</li><li>・精神及び神経症状に係る薬剤投与関連</li></ul>



# 特定行為

1. 呼吸器（気道確保に係るもの）関連
2. 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）  
関連
3. 呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）  
関連
4. 循環器関連
5. 心嚢ドレーン管理関連
6. 胸腔ドレーン管理関連
7. 腹腔ドレーン管理関連
8. ろう孔管理関連
9. 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連
10. 栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）  
関連
11. 創傷管理関連
12. 創部ドレーン管理関連
13. 動脈血液ガス分析関連
14. 透析管理関連
15. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与  
関連
16. 感染に係る薬剤投与関連
17. 血糖コントロールに係る薬剤投与  
関連
18. 術後疼痛管理関連
19. 循環動態に係る薬剤投与関連
20. 精神及び神経症状に係る薬剤投与  
関連
21. 皮膚損傷に係る薬剤投与関連

（必修行為）



# 診療看護師コースとの比較

	周麻酔期看護師	診療看護師
学位	修士(看護学)	修士(医学)
修了要件(予定)	51単位	59単位
講義科目	29単位	31単位
演習科目	10単位	12単位
実習科目	12単位	16単位
特定行為(必修)	10区分24行為	13区分29行為

診療看護師: 医師や他の医療従事者と連携・協働し、  
効果的、効率的、タイムリーに実施できる能力を備えた看護師



# 出願および入学試験

- ・ 大学院出願要件 + 看護師免許
  - ・ 専門学校・短期大学卒の方は資格審査が必要です
- ・ 2025年度入学試験日程
  - ・ 資格審査申請 2024年7月17日(水)~7月23日(火)
  - ・ 資格審査合格発表 2024年8月5日(月)
  - ・ 出願期間 **2024年8月15日(木)~8月22日(木)**
  - ・ 試験日 **2024年9月21日(土)**
- ・ 試験科目 専門科目および面接
  - ・ 5年以内のTOEIC L/Rのスコアが必要





問い合わせ先

名古屋市立大学大学院看護学研究科

明石恵子 akashi@med.nagoya-cu.ac.jp

中井智子 nakaisan@med.nagoya-cu.ac.jp

入試情報は、看護学研究科HPをご覧ください

<https://www.nagoya-cu.ac.jp/nurse/admissions/graduate/information/>

